

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 188

所管部局	八木支所	所管課	健康福祉課	担当者名	西岡 恭子
事業名	地域センター管理運営費			事業分類	施設管理費
細事業名	東部文化センター管理運営費			政策体系	411
会計	一般会計	科目	3. 民生 - 1. 社会 - 2. 地域		

1. 事業の概要

調査研究事業、相談事業、地域福祉事業、啓発及び広報活動事業、交流事業

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

地域及び周辺地域の住民の社会的、経済的、文化的向上を図り、生活上の課題やさまざまな人権課題の解決に資するために講座の開設、就労相談等さまざまな相談事業や生活改善事業を実施する。

② 事業を実施する必要性

地域及び周辺地域の住民の社会的、経済的、文化的向上と人権問題の早期解決のために必要である。

3. 事業費の推移

		単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額		千円	7,982	6,232	4,765	5,062	6,077	5,086	5,386
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円	2,414	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	3,573	3,294	3,100	3,100	3,100
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	7,982	6,232	1,192	1,768	2,977	1,986	2,286
職員等の従事人員		人/年	—	—	1.00	1.50			
人件費		千円	—	—	3,048	4,794			
事業費総額		千円	—	—	7,813	9,856			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

各種講座、事業展開にかかる費用	
報償費	1,049,600円（講師謝礼）
需用費	1,955,118円（施設維持費）
	373,059円（消耗品費）
役務費	139,140円（通信費）
委託料	962,468円（施設維持管理委託料）
使用料	485,910円（事務機リース料）
備品購入費	96,915円（施設備品）

5. 事業結果の概要

各種講座、特に書道教室の参加者が増えた。

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1)		
地域住民の社会的、経済的文化的向上を図り、生活上の課題や様々な人権問題の解決に資するために、就労相談等各種の相談事業や生活改善事業を実施する	通年	就労相談や住宅相談等で地域住民の福祉に貢献した
生花教室 23回 延べ210人参加	4月から3月までの 第2、第4 火曜日	講座実施により、地域及び周辺地域住民との交流も図られ、相互理解を深めることができた
書道教室 24回 延べ270人	4月から3月までの 第1、第3 火曜日	講座実施により、地域及び周辺地域住民との交流も図られ、相互理解を深めることができた
編物教室 23回 延べ150人	4月から3月までの 第1、第3 金曜日	講座実施により、地域及び周辺地域住民との交流も図られ、相互理解を深めることができた
和裁教室 50回 延べ350人	4月から3月までの 毎週水曜日	講座実施により、地域及び周辺地域住民との交流も図られ、相互理解を深めることができた

7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

周辺地域への講座受講の呼びかけにより参加人数が増えた。講座を通して周辺地域の参加者との交流から相互理解が高められ、文化的向上が図れることが出来、今後も講座や、館事業の充実を図っていくことが大切である。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

- ①事業執行にあたり議論を重ねた点
地域住民や周辺住民からの各種問い合わせや相談内容について早期解決を図る方策などについて
- ②当該事業のアピール
人権問題の早期解決を図るための地域の拠点施設の管理運営事業であり、その果たす役割は極めて大きい
- ③反省点、今後の展開・方向性等
利用者の来館しやすい環境と地域密着の施設運営を目指す